

參考資料



かめま多文化共生プラン外国籍市民意識調査集計結果

【調査概要】

調査目的: 外国籍市民の意識調査を実施し市の施策に反映させる

調査項目: 言葉、暮らし、人間関係、仕事など20項目

調査対象: 16歳以上の外国籍市民

調査期間: 2016年2月～3月

配布方法: 郵送(調査票は母国語もしくははふりがなつき日本語)

回収方法: 郵送、日本語教室等での直接回収

※各項目の割合は、小数点以下第二位を四捨五入して表記しているため、合計が100%と
ならない場合があります。

【調査結果】

対象者	937 名
回答者	95 名
未回答者	842 名
回答率	10.1 %

前回調査時(2010年)

対象者	903 名
回答者	226 名
未回答者	677 名
回答率	25.0 %

問1 回答者の性別

項目	回答者数	割合(今回)	割合(前回)
男性	43 名	45.3 %	39.4 %
女性	51 名	53.7 %	56.6 %
無回答	1 名	1.1 %	4.0 %
計	95 名	100.0 %	100.0 %

問2 回答者の年齢

項目	回答者数	割合(今回)	割合(前回)
20歳未満	0 名	0.0 %	5.8 %
20歳～29歳	29 名	30.5 %	27.4 %
30歳～39歳	25 名	26.3 %	26.5 %
40歳～49歳	20 名	21.1 %	24.3 %
50歳～59歳	15 名	15.8 %	11.9 %
60歳以上	5 名	5.3 %	3.1 %
無回答	1 名	1.1 %	0.9 %
計	95 名	100.0 %	100.0 %

問3 回答者の国籍

項目	回答者数	割合(今回)	割合(前回)
中国	28名	29.5%	29.2%
ベトナム	16名	16.8%	12.8%
ブラジル	15名	15.8%	19.5%
ペルー	3名	3.2%	10.6%
フィリピン	8名	8.4%	8.4%
韓国・朝鮮	4名	4.2%	5.3%
タイ	3名	3.2%	3.5%
ネパール	2名	2.1%	0.0%
インド	2名	2.1%	0.4%
その他	13名	13.7%	8.8%
不明	1名	1.1%	1.3%
計	95名	100.0%	100.0%

問4-1 日本に来た時の在留資格

項目	回答者数	割合(今回)	割合(前回)
永住者・永住者の配偶者	11名	11.6%	/
技能実習生	20名	21.1%	
日本人の配偶者	20名	21.1%	
定住者	18名	18.9%	
家族滞在	0名	0.0%	
資格なし	0名	0.0%	
その他(短期滞在、留学等)	25名	26.3%	
無回答	1名	1.1%	
計	95名	100.0%	

問4-2 現在の在留資格

項目	回答者数	割合(今回)	割合(前回)
永住者・永住者の配偶者	46名	48.4%	43.8%
技能実習生	20名	21.1%	21.2%
日本人の配偶者	9名	9.5%	16.4%
定住者	6名	6.3%	5.8%
家族滞在	0名	0.0%	4.9%
資格なし	0名	0.0%	0.4%
その他(短期滞在、留学等)	13名	13.7%	3.1%
無回答	1名	1.1%	4.4%
計	95名	100.0%	100.0%

問5 日本の滞在期間

項目	回答者数	割合(今回)	割合(前回)
1年未満	17名	17.9%	9.3%
1年以上3年未満	13名	13.7%	20.4%
3年以上5年未満	5名	5.3%	8.0%
5年以上10年未満	14名	14.7%	21.2%
10年以上20年未満	43名	45.3%	29.2%
20年以上	2名	2.1%	10.2%
生まれた時からずっと	1名	1.1%	
無回答	0名	0.0%	1.8%
計	95名	100.0%	100.0%

問6 鹿沼市の滞在期間

項目	回答者数	割合(今回)	割合(前回)
1年未満	20名	21.1%	13.3%
1年以上3年未満	21名	22.1%	23.9%
3年以上5年未満	5名	5.3%	11.1%
5年以上10年未満	10名	10.5%	23.0%
10年以上20年未満	34名	35.8%	23.5%
20年以上	2名	2.1%	4.0%
無回答	3名	3.2%	1.3%
計	95名	100.0%	100.0%

問7 日本語の習得状況

◆聞く

項目	回答者数	割合(今回)	割合(前回)
ニュースがわかる	28名	29.5%	38.1%
ゆっくりだとわかる	43名	45.3%	35.0%
単語がわかる	14名	14.7%	11.9%
聞きとれない	3名	3.2%	8.4%
その他・不明	1名	1.1%	
無回答	6名	6.3%	6.6%
計	95名	100.0%	100.0%

◆話す

項目	回答者数	割合(今回)	割合(前回)
考えを話せる	36名	37.9%	38.5%
簡単な会話ができる	32名	33.7%	38.5%
単語を話せる	12名	12.6%	9.3%
ほとんど話せない	3名	3.2%	5.8%
無回答	12名	12.6%	8.0%
計	95名	100.0%	100.0%

問7 日本語の習得状況

◆読む

項目	回答者数	割合(今回)	割合(前回)
新聞・雑誌が読める	22名	23.2%	20.4%
簡単な漢字が読める	36名	37.9%	41.6%
ひらがなとカタカナが読める	20名	21.1%	19.9%
ほとんど読めない	10名	10.5%	9.3%
無回答	7名	7.4%	8.8%
計	95名	100.0%	100.0%

◆書く

項目	回答者数	割合(今回)	割合(前回)
漢字を混ぜて意見を書ける	22名	23.2%	18.6%
簡単な漢字が書ける	28名	29.5%	35.8%
ひらがなとカタカナが書ける	14名	14.7%	19.5%
ほとんど書けない	16名	16.8%	14.6%
その他・不明	2名	2.1%	
無回答	13名	13.7%	11.5%
計	95名	100.0%	100.0%

問8 日本語を学びたいか

項目	回答者数	割合(今回)	割合(前回)
現在学んでいる	25名	26.3%	31.4%
読む・書くを学びたい	7名	7.4%	54.9%
話す・聞くを学びたい	11名	11.6%	
両方学びたい	23名	24.2%	
必要ない	8名	8.4%	10.2%
学べない(時間・金・場所の問題)	14名	14.7%	
無回答	7名	7.4%	3.5%
計	95名	100.0%	100.0%

問8-1 日本語を学ぶ目的

項目	回答者数	割合(今回)	割合(前回)
日本人の友人を作るため	4名	6.1%	
生活情報を得るため	30名	45.5%	
家族や親戚と話すため	1名	1.5%	
職場の人と話すため	14名	21.2%	
その他	11名	16.7%	
無回答	6名	9.1%	
計	66名	100.0%	

問8-2 日本語を学ぶ必要がない理由

項目	回答者数	割合(今回)	割合(前回)
日本語ができる	6名	75.0%	/
やがて帰国する	2名	25.0%	
計	8名	100.0%	

問9 必要とする情報(複数回答)

項目	回答者数	割合(今回)	割合(前回)
健康保険・医療福祉の情報	41名	43.2%	42.9%
ごみの出し方などの生活情報	21名	22.1%	16.4%
子育て教育の情報	21名	22.1%	20.8%
自治会や地域のルール	24名	25.3%	13.7%
生活に関係する施設や商店の情報	13名	13.7%	17.7%
仕事に関係すること	32名	33.7%	31.0%
日本の文化や生活習慣	23名	24.2%	36.7%
ボランティアや市民団体の紹介	13名	13.7%	5.3%
日本語教室	19名	20.0%	18.6%
市役所などでの手続きの方法	26名	27.4%	19.5%
地域のイベントや日本人との交流	19名	20.0%	19.9%
住宅に関すること	14名	14.7%	10.2%
緊急時防災に関すること	20名	21.1%	25.7%
その他	5名	5.3%	1.8%
無回答	9名	9.5%	7.1%

問10 情報の入手方法(複数回答)

項目	回答者数	割合(今回)	割合(前回)
家族・親戚	31名	32.6%	60.2%
同国出身の知人友人	25名	26.3%	39.4%
日本人の知人友人	35名	36.8%	33.6%
職場の人	24名	25.3%	23.5%
同国出身の団体	0名	0.0%	7.1%
ボランティア団体	5名	5.3%	2.2%
県や市の相談窓口	4名	4.2%	6.2%
テレビ等のメディア	31名	32.6%	/
その他	4名	4.2%	
無回答	6名	6.3%	1.8%

問11 日本人との付き合いについて

項目	回答者数	割合(今回)	割合(前回)
親しく付き合い人がある	49名	51.6%	42.5%
あいさつを交わす人がある	35名	36.8%	46.9%
付き合いのある日本人はいない	4名	4.2%	4.4%
その他	2名	2.1%	1.8%
無回答	5名	5.3%	4.4%
計	95名	100.0%	100.0%

問12 日本人との交流について

項目	回答者数	割合(今回)	割合(前回)
積極的に交流したい	30名	31.6%	31.4%
機会があれば交流したい	49名	51.6%	48.7%
あまり交流したくない	2名	2.1%	1.8%
わからない	3名	3.2%	9.7%
その他	1名	1.1%	1.3%
無回答	10名	10.5%	7.1%
計	95名	100.0%	100.0%

問13 仕事をしているか

項目	回答者数	割合(今回)	割合(前回)
はい	75名	78.9%	67.7%
いいえ	20名	21.1%	26.5%
計	95名	100.0%	94.2%

問14 現在の職場での勤続年数

項目	回答者数	割合(今回)	割合(前回)
1年未満	27名	36.0%	/
1～2年	3名	4.0%	
2～3年	8名	10.7%	
3～5年	8名	10.7%	
5年以上	26名	34.7%	
無回答	3名	4.0%	
計	75名	100.0%	

問15 職業について

項目	回答者数	割合(今回)	割合(前回)
会社の役員	26名	34.7%	4.4%
会社に直接雇用			19.0%
派遣会社から職場に派遣	9名	12.0%	13.3%
パート・アルバイト	15名	20.0%	14.2%
技能実習生	16名	21.3%	17.3%
自営業	2名	2.7%	
家族従事者	1名	1.3%	2.2%
わからない	1名	1.3%	4.9%
無回答	5名	6.7%	24.8%
計	75名	100.0%	100.0%

問16 医療保険に加入しているか

項目	回答者数	割合(今回)	割合(前回)
会社の保険	56名	58.9%	43.8%
国民健康保険	33名	34.7%	42.9%
加入していない	4名	4.2%	2.7%
その他	1名	1.1%	6.6%
無回答	1名	1.1%	4.0%
計	95名	100.0%	100.0%

問17 公的年金に加入しているか

項目	回答者数	割合(今回)	割合(前回)
厚生年金	49名	51.6%	
国民年金	12名	12.6%	
加入していない	26名	27.4%	
その他	1名	1.1%	
無回答	7名	7.4%	
計	95名	100.0%	

問18 今後も鹿沼市に住み続けるか

項目	回答者数	割合(今回)	割合(前回)
今後も住み続ける	72名	75.8%	67.7%
仕事や学校の都合で引っ越す	1名	1.1%	3.5%
帰国する	5名	5.3%	9.7%
わからない	11名	11.6%	11.9%
その他	3名	3.2%	1.8%
無回答	3名	3.2%	5.3%
計	95名	100.0%	100.0%

問19 市が取り組むべき施策・事業について

項目	回答者数	割合(今回)	割合(前回)
いろいろな相談をしやすくする	20名	21.1%	32.7%
印刷物などをいろいろな外国語で提供する	44名	46.3%	27.4%
日本語や日本文化を学ぶ教室を増やす	18名	18.9%	27.9%
働く場を増やしたり、働きやすくする	39名	41.1%	46.9%
病院や福祉サービスを利用しやすくする	27名	28.4%	25.2%
防災・災害について学べるようにする	20名	21.1%	13.7%
意見を言ったりまちづくりに参加しやすくする	16名	16.8%	14.6%
いろいろな国の人や文化、習慣の違いについて、日本人の理解を深める	40名	42.1%	35.4%
日本人と交流する機会を増やす	27名	28.4%	31.0%
その他	4名	4.2%	0.9%
無回答	11名	11.6%	6.6%

問20 鹿沼市の多文化共生のまちづくりについて5年前と比べてどう思うか。(「はい」の数)

項目	回答者数	割合
市役所での手続きがわかりやすい(やさしい日本語や多言語化)	78名	82.1%
母語や、やさしい日本語での情報提供を受けられるようになった(市の広報やホームページ等)	70名	73.7%
日本語を学べるところが多い(日本語教室など)	54名	56.8%
国際交流協会などで色々な相談がしやすい	59名	62.1%
病院に行きやすい	67名	70.5%
災害時にどうしたら良いかわかる	57名	60.0%
こどもの学校や保育園などで困る事は少ない	46名	48.4%
働く場が増えた、また、働きやすい	40名	42.1%
意見を言える場がある	44名	46.3%
日本人と交流する機会がある	61名	64.2%
買い物がしやすい、表示がわかりやすい	78名	82.1%

第2期かぬま多文化共生プラン策定経過

日付	会議等	内容
2016年 2月～3月	意識調査の実施	・ 外国籍市民意識調査の実施
7月19日	第1回検討会議	・ 次期プラン策定の概要説明（プランの概要・鹿沼市の現状・アンケート調査結果・スケジュール等） ・ 次期プランに関する事業調査依頼
8月3日	第1回策定委員会	・ 委員の委嘱 ・ 正副委員長の選出 委員長 中村 祐司氏 副委員長 山本 和子氏 ・ 次期プラン策定の概要説明（プランの概要・鹿沼市の現状・アンケート調査結果・スケジュール等） ・ 次期プランに関する意見書・掲載事業の提出依頼
10月19日	第2回検討会議	・ 次期プラン原案について ・ 次期プラン掲載事業の確認依頼
11月8日	第2回策定委員会	・ 次期プラン原案について ・ 次期プラン掲載事業への意見・要望確認
12月27日～1月26日		パブリックコメントの実施
2017年 1月19日	第3回検討会議	・ 第2期かぬま多文化共生プランの承認
1月27日	第3回策定委員会	・ 第2期かぬま多文化共生プランの承認
4月1日～	第2期かぬま多文化共生プランの推進	

「第2期かぬま多文化共生プラン」に係る パブリック・コメント募集結果

◆ 実施概要 ◆

- 1 募集期間 平成28年12月27（火）～平成29年1月26日（木）
- 2 周知方法 市ホームページ
- 3 資料閲覧 市ホームページ・市政情報コーナー・地域活動支援課・各コミュニティセンター
- 4 提出方法 郵送・FAX・電子メール・直接持参
- 5 意見提出者 1名（2件）
- 6 公表方法 寄せられた意見とその意見に対する市の考え方及び対応について市ホームページに掲載

かぬま多文化共生プラン策定委員会設置要綱

（設置）

第 1 条 鹿沼市における多文化共生社会の推進をめざして、「かぬま多文化共生プラン」（以下「プラン」という。）を策定するかぬま多文化共生プラン策定委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

（組織）

第 2 条 委員会は別表のとおり組織し、委員は市長が委嘱する。

（任期）

第 3 条 委員の任期は、プランの策定終了までとする。

（委員長及び副委員長）

第 4 条 委員会に正副委員長を各 1 人置き、委員のうちから互選する。

2 委員長は委員会を代表し、委員会を総理する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

（会議）

第 5 条 委員会は委員長が招集し、議長となる。

2 委員会は委員の半数以上の出席をもって成立する。

3 委員会の議事は出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、委員長の決するところとする。

4 委員長は、必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求めることができる。

5 委員は、必要に応じ分野ごとに分科会を開催し、協議を行うことができる。

（会議の公開）

第 6 条 委員会の会議は、公開とする。ただし、委員長が公開することが適当でないと認めるときは、この限りではない。

（庶務）

第 7 条 委員会の庶務は、市民部地域活動支援課において処理する。

（委任）

第 8 条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附則

この要綱は、平成 28 年 7 月 4 日から施行する。

別表

区分	人数	詳細
学識経験者	1名	
市民委員	4名以内	市民、学生等
関係機関・団体	9名以内	ボランティア・市協会・自治会・企業等
在住外国人	3名以内	
議員	2名以内	
合計	19名以内	

かぬま多文化共生プラン策定委員会名簿

平成 28 年 11 月 1 日現在（敬称略）

役職	氏名	区分	備考
委員長	中村 祐司	学識経験者	宇都宮大学地域デザイン科学部教授
委員	青木 弘子	関係団体代表	にほんご FC
委員	伊井 妙佳	関係団体代表	そばちょこ日本語教室 代表
委員	井上 玉枝	関係団体代表	かぬま市民活動広場ふらっと施設長
委員	江崎 章子	関係団体代表	鹿沼市国際交流協会
委員	落合 美津雄	関係団体代表	自治会長
委員	柿沼 亮子	関係団体代表	にほんご FC 代表
委員	齋藤 弘子	関係団体代表	日本語ボランティア
委員	谷澤 享司	関係団体代表	まるごと日本語教室 代表
委員	山本 和子	関係団体代表	グローバルグループ代表
委員	鰐原 一男	議会代表	鹿沼市議会議員
委員	谷中 恵子	議会代表	鹿沼市議会議員
委員	禹 亨澤	在住外国人	韓国
委員	大輪 晶子	在住外国人	中国
委員	行本 リジア	在住外国人	ブラジル
委員	仲田 和正	市民委員	Mirai Ni Kibou Foundation Inc.日本代表
委員	鳥井 美波	市民委員	宇都宮大学生
委員	黒井 千春	市民委員	宇都宮大学生

かぬま多文化共生プラン検討会議設置要綱

(設置)

第1条 鹿沼市における多文化共生社会の構築をめざして、「かぬま多文化共生プラン」(以下「プラン」という。)を策定するため、かぬま多文化共生プラン検討会議(以下「検討会議」という。)を設置する。

(組織)

第2条 検討会議は幹事課長会議を充てる。

2 座長は総務部長が務める。

(任期)

第3条 検討会議員の任期は、プラン策定終了までとする。

(会議)

第4条 会議は座長が招集し、議長となる。

2 座長が必要があると認めたときは、検討会議員以外のものの出席を求めることができる。

3 検討会議員は、必要に応じ分野ごとに分科会を開催し、協議を行うことができる。

(庶務)

第5条 検討会議の庶務は、市民部地域活動支援課において処理する。

(委任)

第6条 この要綱に定めるもののほか、検討会議の運営に関し必要な事項は、座長が別に定める。

附則

この要綱は、平成28年7月4日から施行する。

かぬま多文化共生プラン検討会議名簿

役 職	所 属 ・ 職 名	氏 名
座長	総務部長	渡辺 克明
検討会議員	総務部 総務課長	糸井 朗
	財務部 財政課長	川田 謙
	市民部 生活課長	早川 綾子
	保健福祉部 厚生課長	高橋 年和
	経済部 産業振興課長	坂入 弘泰
	環境部 環境課長	黒川 勝弘
	都市建設部 建設監理課長	神家満 薫
	水道部 水道業務課長	大木 誠
	会計管理者	小野口 利之
	議会事務局 議事課長	金田 毅
	選挙管理委員会事務局長	鈴木 茂
	監査委員事務局長	駒場 睦司
	農業委員会事務局長	田野井 康弘
	教育委員会 教育総務課長	金子 信之
消防本部 消防総務課長	廣瀬 明利	

事務局

所 属	職 名	氏 名
市民部	部長	小太刀 亨
市民部 地域活動支援課	課長	田野井 秀雄
	課長補佐兼協働のまちづくり推進係長	亀山 貴則
	主任主事	清水 直紀



第2期 かぬま多文化共生プラン

[発行日] 2017年(平成29年)3月

[発行] 鹿沼市市民部地域活動支援課

〒322-8601 栃木県鹿沼市今宮町1688番地1

☎0289-63-2240
